

令和3年11月24日

東京都知事

小池 百合子 様

東京都議会自由民主党

幹事長 小宮あんり

新型コロナウイルス対策に関する緊急要望

都内の新規感染者数は、落ち着いた状況が続いていますが、都民の不安は依然として大きく、感染再拡大の可能性に備えた実効性ある医療提供体制の構築やワクチンの追加接種体制の速やかな整備が求められています。

同時に、長引くコロナ禍に加えて、昨今の原油などエネルギー価格上昇により都内経済は厳しい状況にあり、都民や都内事業者に対する支援も急務です。

先般、国は「経済対策」をとりまとめ、感染拡大防止や十分な医療体制の確保、社会経済活動の回復等に向けた取組を進めることとしており、国の新たな経済対策と連携して、都としても、都内の状況を踏まえつつ、次の事項について早急を実施することを強く要望します。

1 医療提供体制の整備について

- (1) 都の大規模接種会場を活用し、ワクチンの追加接種を着実かつ速やかに進めること
- (2) ワクチン・検査パッケージ制度の利用時など、検査の無料化を図ること
- (3) 年末年始の医療体制・検査体制を確保するため、医療機関等に必要な支援を行うこと
- (4) 業務効率化と体制強化を図るため、保健所のデジタル化を進めること
- (5) 宿泊施設における療養者の健康管理体制を強化すること

2 都民・事業者支援について

- (1) 感染防止に留意しつつ、都内の観光事業者や宿泊事業者を支援するため、「もっと Tokyo」を再開すること
- (2) 飲食業や観光業の人材確保に向けた支援を行うこと
- (3) ひとり親家庭などへの支援体制を強化すること
- (4) 原油価格高騰の影響を受ける事業者や島しょ地域に対して必要な支援を行うこと
- (5) 低燃費で環境に優しいタクシー・バス・トラックの導入を支援すること

以上